

**製品名: JUP マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81039**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	82kDa

**抗原情報**

遺伝子名	JUP
別名	DP3; PDGB; PKGB; CTNNG; DP11; ARVD12
遺伝子 ID	3728.0
SwissProt ID	P14923
免疫原	大腸菌で発現したヒト JUP の精製された組み換え断片。

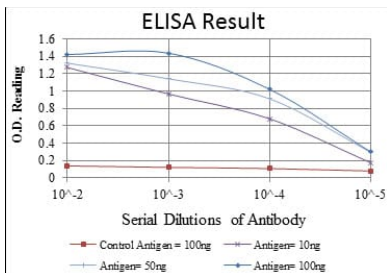
**背景**

この遺伝子は、デスモソームと中間結合部の膜下プラークに共通する唯一の既知の構成要素である主要な細胞質タンパク質をコードしています。このタンパク質は、カドヘリンおよびデスモソームカドヘリンと明確な複合体を形成し、アルマジロリピートと呼ばれ

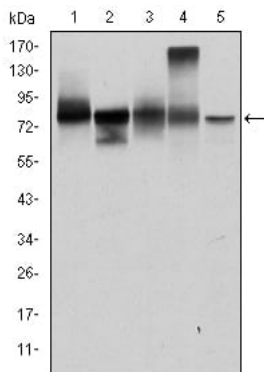
る独特な繰り返しアミノ酸モチーフを含むことからカテニンファミリーに属します。この遺伝子の変異はナクソス病と関連しています。この遺伝子では選択的スプライシングが起こりますが、すべての転写産物が完全に解明されているわけではありません。

## 研究分野

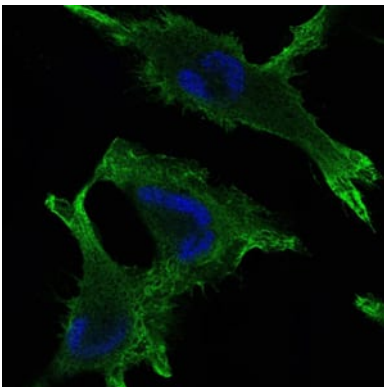
## 画像データ



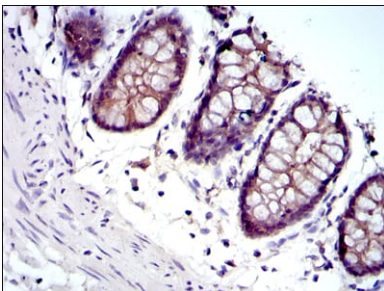
赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



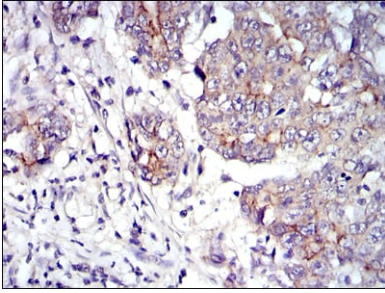
T47D (1)、MCF-7 (2)、SKBR-3 (3)、A431 (4)、および HEK293 (5) 細胞溶解物に対する JUP マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



JUP マウス mAb (緑) を用いた U251 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



JUP マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト直腸組織の免疫組織化学分析。



JUP マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト胃癌組織の免疫組織化学分析。